

ぐるっと250キロ 全国大会出場決定

市内

2月12日(土)、13日(日)に新潟市西海岸公園市営プールで「第27回全国JOCジュニアオリンピック春季水泳大会県予選会」が行われました。



男子200mバタフライ ▲ベストを尽くして頑張るぞー!

で石見和也くん(真野中2年)、男子400m自由形で藤井直輝くん(金井中1年)、女子50、100mバタフライ・200m個人メドレーで石坂和佳菜さん(真野小5年)がそれぞれ参加標準記録を見事突破し、全国大会出場を決めました。

3名の選手は、3月26日から30日に東京辰巳国際水泳場で開催される全国大会に向けて、厳しい練習に励んでいます。本番では自己ベスト更新・決勝進出を目指して頑張りたいと思います。



▲石見和也くん
「初めて出るので、緊張せず
に全力で頑張りたい。」



▲石坂和佳菜さん
「三位までに入れるように
頑張りたい。」



▲藤井直輝くん
「ピリにならないように、
全力で泳ぎたい。」

ぐるっと250キロ おたうえしんじ 御田植神事

赤泊

2月6日(日)に下川茂の五所神社で五穀豊穰を祈る御田植神事が執り行われました。



この神事は古く ▲大足式から五所神社に伝わるもので女人禁制といわれています。厳粛な雰囲気の中、田植えの様子が神前で演じられました。

この御田植神事は、3月12日(土)に東京都の国立劇場で開催された佐渡の芸能公演でも披露されました。



▲田打式

ぐるっと250キロ 楽しく学んで住みよい地域づくりを 第1回佐渡市連合婦人会 会員交歓会

両津



2月16日(水)、佐渡島開発総合センターを会場に、第1回佐渡市連合婦人会会員交歓会が行われました。

この交歓会は、婦人会の会員が一堂に会し、講演などを通して知識を広め、住みよい地域づくりを考えるなどして、交流と親ほくを深めていました。

講演には、環境省認証環境カウンセラーの上越教育大学講師 古澤良彰先生を迎え、「身近にできるエコライフ」を演題にお話をいただきました。

その後、各地区婦人会のアトラクションや体験発表が行われ、そして最後には婦人会全員で「いつでも夢を」を歌って閉会となりました。



▲古澤先生による講演

ぐるっと250キロ ふれ愛チャリティカラオケ大会

赤泊

ふれ愛チャリティカラオケ大会が1月30日(日)、赤泊総合文化会館を会場に盛大に開催されました。



▲田原ファミリー 和気♥愛・愛のみなさん(曲:春一番)

今回で第12回目を迎えたこの大会は、16組の皆さんが出演し、自慢の歌声を披露してくれました。

立ち見が出るほど超満員に膨れ上がった会場は、出演者の皆さんの熱唱と応援団の趣向を凝らしたパフォーマンスで大いに盛り上がりました。

この大会での収益金は、社会福祉協議会赤泊支所へ寄附されました。

▲喜ばせ組のみなさん(曲:夢芝居)

ぐるっと250キロ はつうましんごん 初午真言

小木

小木、木流地区では、2月最初の午の日に、集落全員が健康で幸せに暮らせるよう、光明真言を唱え祈願します。



当日は、朝8時に集会場に集まり、「初午さん」にお神酒を供え、数珠玉が1000個付いた全長25m程の大数珠を全員で手送りしながら、午前中いっぱい真言を唱えます。

午後になると、地元料理とお酒が準備され、時間を忘れ直会いが続きます。



土地を愛し地域・住民の幸せを祈る古き良き習慣を、今後もずっと続けてほしいものです。

ぐるっと250キロ 新穂地区 バスケットボール大会

新穂

2月11日(金)、新穂中学校体育館で行われたバスケットボール大会は今年で22回目を迎えた伝統的な大会です。地域



住民の親睦やチームの団結を深め、また中学生にとっては、経験に基づいた技を持つ先輩方の胸を借り、レベルアップを図る良い機会となります。コート外では終始笑顔が絶えない本大会ですが、試合が始まれば互いに必死の形相へと変化します。攻防の際の当りは、相手が中学生といえども容赦が無い様子。

出場した10チーム中、決勝は瓜生屋チームと長畝チームの戦いとなりましたが、信田智広選手らの活躍により接戦の末、瓜生屋チームが大会を制し、2連覇に輝きました。

指導を受けた中学生が大人になり、その技を後輩たちに指導するというサイクルが続けば、いずれは新潟県代表、日本代表、果てはNBAの選手が生まれることが期待できそうですね。



温泉等スタンプカードにより施設の利用もできます

4月1日からスタンプカード(名刺サイズ)方式により、次の佐渡市温泉および健康保養センター等の施設を利用して、スタンプが10個集まれば、利用可能な施設の中で1回無料で一般入浴ができるようになります。施設を利用する際は係員にお申し出ください。

なお、次回施設を利用される時は、スタンプカードの呈示をお願いします。また、スタンプカードは、ご家族、お友だちなど、どなたでも使用が可能です。無料入浴券として使用の際はお名前などの記入をお願いします。**(注意)スタンプカードは回数券及び会員券等の割引券使用の場合を除きます。**現行の回数券、会員券等による施設利用は、引き続き可能です。

(表)

佐渡市温泉及び健康保養センター等スタンプカード

利用可能な施設		
両津健康保養センター湯元	27-0011	畑野温泉松泉閣 66-4175
ワイドブルーあいかわ	74-0126	ゆとりびあ真野 55-4500
ビューさわた	52-1126	おぎの湯 81-4111
金北の里	63-6511	羽茂クアテルメ佐渡 88-3566
新穂湯上温泉	22-4126	あかどまり城が浜温泉 87-3215

名 前	TEL	()
住 所		

(裏)

佐渡市温泉等スタンプカード

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10

温泉等利用1回ごとにスタンプ1個
温泉等を利用するときに、このカードを呈示してください。スタンプが10個になりましたら、表の施設の無料入浴券としてご利用できます。

